\イチゴ 1コ分ごみ減量大作戦！/

「1人1日30g削減」のためにできること

生ごみの水切り

-30g

生ごみの水切りをすることで“10%”の減量効果があると言われています。

生ごみ(300g)

生ごみを堆肥にすることもできます！

「生ごみコンポスト化講座」の参加者募集中

詳細は8ページをご覧ください

詰め替えボトル対応商品の利用

-30g

シャンプーや洗剤などは詰め替えボトル対応の商品を利用しましょう。プラスチックの削減につながります。

紙類の分別

-30g

牛乳パック(30g)

牛乳などの紙パックは、市民センターなどの回収ボックスに持ち込んでください。

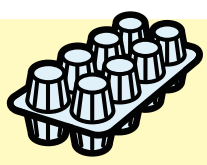
ティッシュの箱(30g)

ラップの芯(30g)

封筒や包装紙などの「雑がみ」もリサイクルでき、トイレットペーパーなどに生まれ変わります。袋に入れて古紙回収に出してください。

プラスチックの分別

-30g



卵のパック(15g)

＋

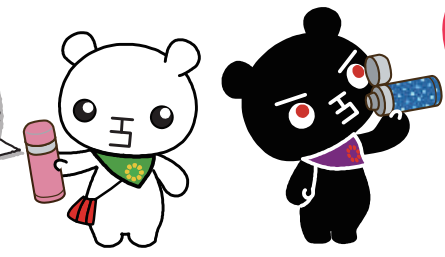
歯ブラシ(15g)

プラスチックでできているものは、緑色の指定袋に入れてください。

マイボトルの利用

-30g

500mlペットボトル飲料を購入する代わりにマイボトルを利用すると、ペットボトル容器(30g/本)を削減できます。



※シャンプーや洗剤などのボトル、牛乳パックなどの市販品は、商品によってグラム数が異なる場合があります。

\ちょっと待った！/ ごみになる前に…

ごみは減らそう！資源は活用しよう！

ご家庭に眠っている缶詰やレトルト食品などはフードバンクやフードドライブに提供しましょう

賞味期限が1カ月以上あるか確認してください

詳細はコチラ▶

着なくなったTシャツなどの古着は市民センターの回収ボックスに入れましょう

洗濯したものを入れてください

詳細はコチラ▶

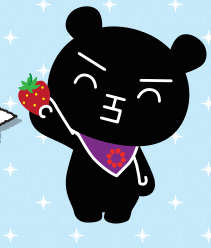
使用しなくなったデジタルカメラや携帯電話などは市民センターの回収ボックスに入れましょう

取り外しができる電池は専用の回収ボックスに入れてください

詳細はコチラ▶

他にも減量やリサイクルできる方法がたくさんあるよ！

▲詳細はコチラ



©ていたん&ブラックていたん,北九州市

この特集に関するお問い合わせ 環境局循環社会推進課☎582・2187